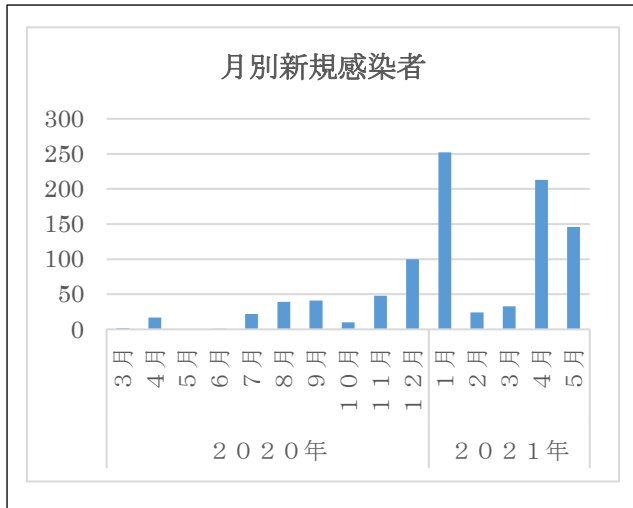


宇治市内の新型コロナウイルス感染状況

新規感染者が増加中 5月も200人を超えるペース



宇治市内の新型コロナ感染者数は、昨年3月に第1例が発生して以来、感染者数の増減をなんとか繰り返してきましたが、今年になって医療機関、障がい者施設、高齢者施設、学校などで次々にクラスターが発生し、新規の感染者数は、5月も200人を超えるペースです。(5月17日現在)

医療体制がひっ迫 府の病床占有率 73.7%

京都府の感染状況は、5月17日付け新規感染者(7日間平均)は、138.14人で、5日連続の増加です。感染経路不明は、50.5%にもなっており、検査を大規模に拡大して感染経路を把握することがますます重要になっています。

京都府の高度重症病床占有率は、73.7%で、政府の病床ひっばく具合「ステージIV(50%)」を超えています。

大阪府の新型コロナによる新規死亡者数は、人口10万人あたり19.0人で、インドの15.5人を上回っています。(5

月5日現在「AERA」配信)

こういう状況で、現場から医師・看護師を引きはがして東京五輪のための医療体制に集めるのはまったく現実的ではありません。

飲食業への時短要請協力金 すべての事業所に拡大を

緊急事態宣言にともなう時短要請などに協力している飲食店に、府から支給される協力金の支給が大きく遅れています。

共産党は、対象を飲食業だけでなく、コロナの影響を受けているすべての事業者に広げ、早急に支給するよう求めています。

ワクチン接種がはじまる

宇治市のワクチン接種は、16日(日)の市役所における集団接種から始まりました。14日(金)までの受付は、電話650件、郵送1161件、ファクス329件など計2215件でした。

17日には、「79歳から83歳」(約1万人)への「予約案内文書」が発送されてい

【ワクチン接種に関するお問い合わせは】

●宇治市コールセンター

0570-085-567

受付時間：午前9時～午後5時

(土日祝を除く)

(5月24日まで午後7時30分まで延長)